

Japanese Utility Model Application Laid-Open No. 51506/1992
(JP-U-4-51506)

What is claimed is:

An underfloor damp-proof structure, which comprises an earth floor (6) continuously laid between a strip footing (1) and a bond stone (5) over an underfloor ground (3), wherein the earth floor (6) comprises a lower layer (8) composed of a time-hardening hardenable material containing a termiticide, and an upper layer (9) composed of a time-hardening hardenable material containing a humidity-controlling agent.

公開実用平成 4—51506

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平4—51506

⑮ Int.Cl.³

E 04 B 1/64

識別記号

A

庁内整理番号

2118—2E

⑬ 公開 平成4年(1992)4月30日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

⑭ 考案の名称 床下防湿構造

⑰ 実 願 平2—93274

⑱ 出 願 平2(1990)9月4日

⑲ 考 案 者	西 村 修	大阪府大阪市中央区南船場3丁目12番12号 クボタハウス株式会社内
⑲ 考 案 者	吉 田 裕 一	大阪府大阪市中央区南船場3丁目12番12号 クボタハウス株式会社内
⑳ 出 願 人	クボタハウス株式会社	大阪府大阪市中央区南船場3丁目12番12号
㉑ 出 願 人	株 式 会 社 ク ボ タ	大阪府大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号
㉒ 代 理 人	弁理士 安田 敏雄	

明 細 書

1. 考案の名称

床下防湿構造

2. 実用新案登録請求の範囲

- (1) 防蟻剤を含有する時硬性硬化材料より成る下層(8)と調湿剤を含有する時硬性硬化材料より成る上層(9)とから構成された土間(6)を備え、その土間(6)が床下地表面(3)上でかつ布基礎(1)と束石(5)との間に連続して構築されていることを特徴とする床下防湿構造。

3. 考案の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本考案は、床下防湿構造に関する。

(従来技術)

従来、例えば第4図及び第5図に示すように、家屋等の床下地表面15上に防湿シート16を敷設し、床下の防湿及び床下土壌17からの蟻の侵入防止を図ると共に、防湿シート16上に定形状の調湿剤18(第4図)若しくは盛土19(第5図)を設け、床下空間20の湿度調節を図るようしていた。

(考案が解決しようとする課題)

しかしながら、上記従来の技術では、特に東石21や布基礎22といった床下地表面15から突出する構造物の間際において、防湿シート16の端部とそれらの構造物を完全に密接させるようにして施工するのは困難であり、防湿シート16とその構造物との間にどうしても隙間が生じてしまうことが多いので、それらの構造物周囲から床下土壌17中の水分が逃げ出し、折角設けた調湿剤18や盛土19の調湿作用が十分に発揮されない場合があると共に、防湿シート16とその構造物の隙間から蟻が侵入するという問題があった。

本考案は、かかる実情に鑑みて成されたもので、床下における調湿及び防蟻の双方を極めて有効に行い得る床下防湿構造を提供することを目的とする。

(課題を解決するための手段)

上記目的を達成すべく本考案が講じた技術的手段は、防蟻剤を含有する時硬性硬化材料より成る下層8 と調湿剤を含有する時硬性硬化材料より成

る上層9 とから構成された土間6 を備え、その土間6 が床下地表面3 上でかつ布基礎1 と東石5 との間に連続して構築されている点にある。

(作 用)

時硬性硬化材料より成る土間6 は、布基礎1 や東石5 に対して密着性がよく、硬化後にこれらとの間に隙間が生じることがほとんどなく、従って、床下土壌4 からの水分の逃げがほとんどないことから土間6 上層9 の調湿作用が健全に発揮されると共に、土間6 下層8 の防蟻作用と相まって布基礎1 等の周囲の床下土壌4 から蟻が侵入することがほとんどない。

(実施例)

以下、図面に基いて本考案の一実施例につき説明する。

第1図において、1 は断面逆T状の布基礎であり、その縦壁部2 が床下地表面3 から突出するように床下土壌4 中に埋設されている。5 は東石であり、床下地表面3 上に所定間隔をおいて複数設置されており、この東石5 上には図外の床束が立



設されることになっている。

6 はセメント、モルタルコンクリート等の時硬性硬化材料より成る土間（いわゆる土間コンクリート）であり、前記床下地表面3 上でかつ布基礎1 と束石5 との間に連続して構築されており、この所定厚を有する土間6 によって床下土壌4 と床下空間7 とが分断されて、床下の防湿が行われるようになっている。

本実施例では、上記土間6 は上下二層に構成されており、下層8 は防蟻剤、上層9 はシリカゲル、10 活性炭等の調湿剤をそれぞれ含有するように以下に示すように施工される。

即ち、先ず、セメントと砂利とから成る粉末ペーストに前記防蟻剤をあらかじめ混入しておき、第2 図に示す如く、床下地表面3 上に所定厚を成すようにその混合粉材10をばらまき、混合粉材10の上から散水11してその硬化を待ち、下層8 を形成する。

そして、下層8 の硬化がある程度進んだところで、第3 図に示す如く、セメントと砂利とから成

る粉末ペーストに今度は前記調湿剤があらかじめ混入された混合粉材12を下層8 上にばらまき、その混合粉材12の上から同じように散水13してその硬化を待ち、上層9 を形成する。

このように本実施例によれば、防湿装置としての土間6 の上下層9,8 がそれぞれ調湿及び防蟻作用を兼ね備えていると共に、その土間6 がセメントと砂利を主成分とする時硬性硬化材料より構成され、布基礎1 や束石5 といった床下地表面3 上に突出する構造物に対しても土間6 を隙間なく充填できるので、それらの構造物周囲から水分が逃げ出したり、蟻が侵入することがほとんどなく、床下の防湿、調湿及び防蟻の各作用が非常にバランスよく有効に発揮されることとなる。

尚、土間6 の施工方法としては、上記した混合粉材10,12 をばらまく場合に限られず、調湿剤又は防蟻剤を含有する現場練りしたモルタルコンクリートを二度打ちすることにより構築することにしてもよい。

(考案の効果)

51506

本考案によれば、床下地表面3 上でかつ布基礎1 と束石5 との間に連続して構築される土間6 の下層8 及び上層9 が、それぞれ防蟻剤及び調湿剤を含有していると共に時硬性硬化材料より構成されているので、布基礎1 や束石5 とその土間6 との間に隙間が生じることがなく、床下の調湿及び防蟻の双方を極めて有効に行い得る床下防湿構造を得ることができる。

4. 図面の簡単な説明

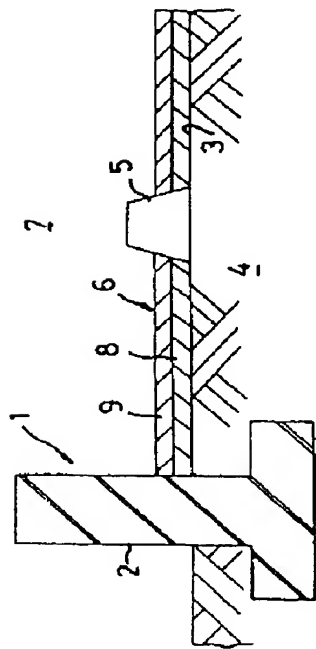
第1図乃至第3図は本考案の一実施例を示し、第1図は床下防湿構造の縦断面図、第2図及び第3図は同施工方法説明図、第4図及び第5図は従来例の床下防湿構造の縦断面図である。

1 … 布基礎、3 … 床下地表面、5 … 束石、6 … 土間、8 … 下層、9 … 上層。

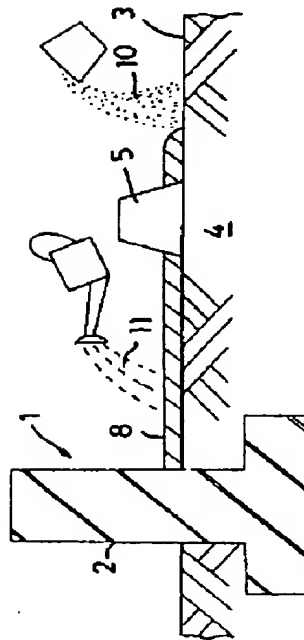
実用新案登録出願人 クボタハウス株式会社
同 上 株式会社 クボタ
代理人 弁理士 安田 敏 雄



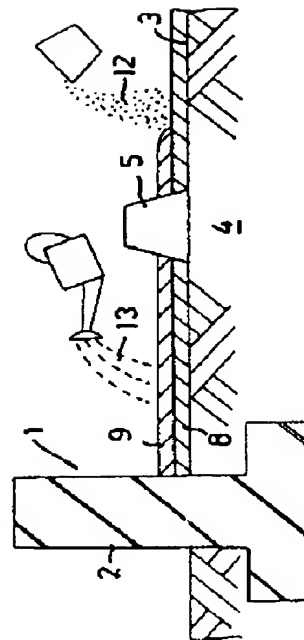
第 1 図



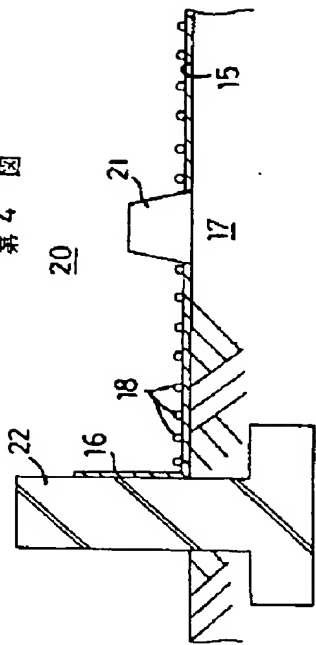
第 2 図



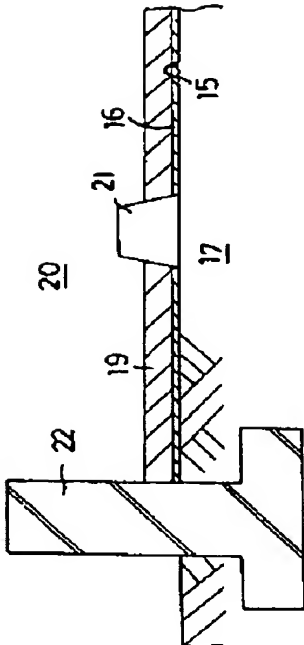
第 3 図



第 4 図



第 5 図



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.